

南山大学大学院  
入学試験  
出題の意図および解答例

人間文化研究科  
人類学専攻

2026年度・夏季

NANZAN  
UNIVERSITY

## 目 次

### 《博士前期課程》

基礎知識に関する筆記試験	(考古学)	.....1
外国語に関する筆記試験		
英語	(考古学)	.....2

### 《博士後期課程》

専門領域に関する筆記試験	(考古学)	.....3
外国語（英語）に関する筆記試験	(考古学)	.....4

## <出題の意図>

### ■設問1～4の出題意図

これら4問は、受験者が考古学の基礎的概念と方法論を体系的に理解しているかを確認することを目的としている。

この設問群を通じて、各用語の原理を理解しているか、考古学における具体的な応用や意義を説明できるか、簡潔に要点をまとめる文章構成力をもっているか、を総合的に評価する意図がある。

### ■設問5～6の出題意図

これらの2問は、考古学における基礎データの獲得(発掘調査)から資料化に至るまでの標準的な手順や方法、それぞれの作業の意味を理解しているかを問うている。発掘調査への参加や遺物整理作業への参加を通じて培われる、考古学研究の基本スキルの習得度合いを評価する意図がある。同時に、簡潔に要点をまとめる文章構成力をもっているかも問われていることは言うまでもない。

## <解答例・評価のポイント>

### ■ 解答例

設問1～4：用語説明問題であるため解答例は省略

設問5：洗浄 → 注記 → 接合作業 → 分類・抽出 → 図化・写真撮影 → 記述・製図 → 推敲、といった標準的な手順に則っていれば可

設問6：

- (1) f → c → a → b → d → e
- (2) a 新しい遺構を掘り下げて、古い遺構の輪郭を確認し、土層観察用の畦を設定する。
  - b 土層観察用の畦を残して、古い遺構を掘り下げる。
  - c 土層観察用の畦を残して、新しい遺構を一段掘り下げる。
  - d 新しい遺構の輪郭を土手状に残して古い遺構を掘り下げたのち、畦を除去する。
  - e 畦や土手を除去して遺構を完掘する。
  - f 遺構の重複関係と埋土の状況などを確認し、これを記録する図面等を作成する。

### ■ 評価のポイント

設問1～4

- ・定義が正確であること
- ・考古学的文脈に沿って説明されていること
- ・要点の整理と表現力：主要な要素(原理→意義→用途)を簡潔にまとめているか

設問5

- ・実務手順を体系的に理解しているか
- ・調査記録との対応を理解しているか
- ・文の構成と明解さ

設問6

- ・a～fの手順を正しく配列できているか
- ・a～fの各作業内容を正しく記述できているか
- ・文の構成と明解さ

### <出題の意図>

この問題は、以下の2点を確認するために出題している

- ① 英語の専門的な考古学文献を正確に理解する力
- ② その内容を自然で正確な日本語に表現する力

特に、LiDAR などの最新の考古学的研究手法について書かれた文章を通じて、文章の構成を正しく読み取る力、専門用語を適切に訳す力、内容の流れを論理的に整理して伝える力を評価している。

要するに、「英語を読む力」だけでなく、考古学の研究を理解し、日本語で説明できる力をみる問題である。

### <解答例・評価のポイント>

#### ■ 評価のポイント

- ・ 文意が通る訳語が選択できているか
- ・ 各文の文法構造が適切に理解されているか
- ・ 文と文のつながりが適切に理解され、読みやすい日本語になっているか

### <出題の意図>

- ・本専攻での研究計画立案と研究遂行の能力を確認する。

### <解答例・評価のポイント>

この設問では以下の点を評価のポイントとして採点をおこなった。なお、受験者の考え(受験者のこれまでと今後の研究の位置づけ)を論述させる問題であるため、解答例の提示はしない。

- ・研究テーマが志願する研究領域に沿っており、かつ明確なものであるか。
- ・研究テーマについて、研究の目的と意義がきちんと設定されているか。
- ・研究テーマに関連する研究史を正確に理解しているか。
- ・受験者がこれまで行ってきた研究、および入学後に行おうとしている研究が、研究史的に独創性を有するものであるか。

### ＜出題の意図＞

- ・本専攻で学ぶ前提となる英語の読解力、運用能力を専門領域に関する文献の翻訳によって確認する。

### ＜解答例・評価のポイント＞

この設問は以下の点を評価のポイントとして採点をおこなった。なお、翻訳問題であるため、解答例の提示はしない。

- ・筆者が文章中で記述している事象や考えを考古学的文脈で理解した上で翻訳できているか。
- ・文章中に記述されている考古学の専門用語を適切な日本語の単語として翻訳できているか。
- ・考古学に関する日本語の文章として、翻訳文全体が適切に記載されているか。
- ・文章中に誤字や脱字はないか。

**発行：南山大学 入学センター**

**名古屋市昭和区山里町 18 番地**

Phone : (052)832-3119

E-mail : [nyushi-ka@nanzan-u.ac.jp](mailto:nyushi-ka@nanzan-u.ac.jp)

U R L : <https://www.nanzan-u.ac.jp/>